学校だより No.14 令和５年 12 月１１日

かさはら

≪学校教育目標≫ 仲間と協力しながら学び，自ら考え行動できる児童の育成

≪学校組織目標≫ 「分かる」「できる」を味わえる場をつくる

笠原小 HP

第３回学校運営協議会（１２/５）

12月５日（火）に，第3回学校運営協議会を開催しました。委員の皆様に授業参観をしていただき，その後，学校運営に関する課題について協議をしていただきました。

≪授業参観の様子≫

① 全体として大変落ち着いて，学習に向かっている。

② ベテラン教員も若手教員も，それぞれの持ち味を生かしながら，児童の実態に応じて向き合っている。

≪協議≫主に「児童の安全確保について」の話合いがもたれました。

① 「こどもを守る 110 番の家」については，加入・継続状況を定期的に確認するとともに，新規の加入への呼びかけをすることで，児童の登下校時の安全確保を図る。また，児童には，いざという時に助けを求めて逃げ込むための場所であることをしっかりと周知し，そうした訓練を行うことも必要である。

② 保護者のご理解・ご協力のお陰で，学校敷地内への車の乗り入れについては，以前に比べて少なくなっている。しかしながら，雨天時においては，正門周辺での送迎車により，徒歩の児童が危険な場面が見られるため，引き続き協力いただけるように努めていく必要がある。

③ 食物アレルギーをもつ児童への対応については，給食の献立をもとに食材の確認を保護者と双方で確認をするとともに，給食提供前のチェック体制を万全としていく。

「愛のタオル運動」へのご協力，引き続きよろしくお願いいたします。

茨城県退職公務員連盟水戸支部からのお礼の手紙

12月５日（火）に，皆様からご協力いただいた，たくさんのタオルを退公連社会貢献部の方にお渡ししました。この運動は引き続き推進されるそうです。今後ともご寄贈の協力よろしくお願いいたします。

「愛のタオルを贈る」運動へのご協力に対するお礼

水戸市立笠原小学校児童の皆様，保護者の皆様，笠原小学校教職員の皆様，退公連社会貢献部「愛のタオルを贈る」運動へご協力いただき，心より感謝申し上げます。

おかげさまで，たくさんのタオルが集まりました。退公連社会貢献部では，タオルや使用済みインクカートリッジ，使用済み切手，その他の品物等を寄贈いただき，年度末に水戸市社会福祉協議会へそれらの寄贈品を届けてきました。届けた寄贈品は，社会福祉施設や児童養護施設，介護施設等で活用していただております。

今年度，初めて市内の小学校にもご協力をいただき「愛のタオルを送る」運動を広げてきました。皆様の温かなご芳志を大切に，この度ご寄贈をいただきましたタオルを退公連社会貢献部として責任をもってお預かりし，年度末に水戸市社会福祉協議会へ届けることにいたします。

末尾になりますが，水戸市立笠原小学校のますますのご発展と児童及び保護者の皆様のご健康とご活躍を祈念いたしましてお礼のご挨拶といたします。